

帯広市コミュニティ・スクール通信 Vol.3



帯広市では、社会総掛かりで子どもの学びと育ちを支える仕組みづくりを進めています。コミュニティ・スクールは、学校・家庭・地域が目標を共有して、ともに子どもを育てていく取り組みです。

コロナ下における支援に感謝いたします

コロナ下において、帯広市の学校運営も大きな影響を受けていますが、そんな中でも多くの方々から学校をご支援いただいています。

マスクや消毒用アルコールなど、感染症対策に関わる物品を、多くの保護者、地域、企業の皆様などから寄贈いただきました。また、学校施設の消毒作業などにもご協力をいただいています。心より感謝申し上げます。

その他にも、登下校の見守り、花壇の整備や図書書の整理など、感染リスクの低い活動から順次再開していただき、子どもたちの学びと育ちを支えていただいています。

コロナ下においても、学校・家庭・地域のつながりを大切に、子どもたちとともに育てていく活動を推進します。



寄贈いただいた手作りマスク（一部）

花壇整備の様子

導入スケジュールを見直しました

新型コロナウイルスの影響により、コミュニティ・スクールの今後の導入スケジュールを見直しました。

昨年度8校で導入したコミュニティ・スクールは、令和2年10月に新たに16校での導入を予定していました。

しかし、新型コロナウイルスの影響により取り組みの趣旨等に関する説明会が開催できていないことなどから、令和2年10月の導入予定校を4校（清川小・清川中、広野小・八千代中）に限定し、その他の12校は導入時期を1年を目途に延期することとしました。

なお、導入を延期した学校についても、本年度中から可能な範囲で、導入に向けた説明会の開催や体制づくりを進めていきます。引き続き、ご協力をお願いいたします。

※コミュニティ・スクール導入実績・予定

【R元年10月】

○緑丘小 ○啓北小 ○つつじが丘小
○大空小・大空中 ○大正小・愛国小・第七中

【R2年10月】

○清川小・清川中 ○広野小・八千代中

【～R3年10月】

○西小 ○明星小 ○北栄小 ○東小
○啓西小 ○豊成小 ○若葉小 ○花園小
○開西小 ○第二中 ○川西小・川西中 その他数校

【～R4年10月】

その他の市立小・中・高校

コミュニティ・スクール協議会の様子

昨年度コミュニティ・スクールを導入した学校で、本年度1回目の協議会が順次開催されています。

“密”を避けながらコミュニティ・スクール協議会が順次開催されています。

協議会では、新型コロナウイルスが子どもたちの生活や学校運営に与えている影響について、多くの質問・意見があり、情報の共有と課題解決に向けた協議が行われています。

《協議内容》（一部）

- ▶ 交通安全教室を実施できていないこともあり、子どもたちの交通マナーが気になる。保護者や地域の見守り・声掛けも大切。
- ▶ 学校で毎日行っている消毒・清掃作業の負担が大きい。できる人が、できる時に協力するような連絡体制が整っていると良い。



校長より学校運営の方針とコロナ対応について説明

あとがき

小学校では本年度より新学習指導要領に基づく教育が始まっています（中学校は来年度、高校は再来年度より）。小学3年生からの外国語活動やプログラミング教育が話題ですが、目指すのは『**社会に関かれた教育課程**』です。

「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という考えのもと、家庭・地域と協働しながら学校教育を充実させ、変化の激しい時代の「生きる力」を育成します。

コミュニティ・スクールは、これからの学校教育におけるスタンダードな姿です。（担当：西尾）

【令和2年8月4日発行】

帯広市教育委員会 学校教育部 教育総務室 学校地域連携課 TEL：0155-65-4162

https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/gaxtukoukyouuikubu/kikakusoumuka/community_school.html

